

## オーガニック化粧品

3年3組3番 石田陽香  
3年4組4番 大村碧唯

Keyword: 「化粧品」「安全」「自然由来」「手作り」

### 1. はじめに

化粧品に含まれる添加物が私達の身体にどのような影響を与えるか知っていますか。添加物といえば、食品に含まれているとイメージする人が多いと思いますが、化粧品にも身体に害を与える添加物は含まれています。赤みや肌荒れなど軽い症状から、ガンや心血管疾患など重い症状が出る成分も含まれている物もあります。本書では、化粧品が人間に与える影響、そして解決策について探求していきます。私たちが安全に化粧品を使用する為に私達が出来ることを考え、行動するきっかけとなることを目指します。

### 2. 序論

市販の化粧品には、さまざまな添加物が含まれています。例えば、化粧品を長持ちさせる為の化学防腐剤や肌に彩りを加える為の着色料、これらには身体に害を与える成分が含まれている物が多いです。しかし、これらの添加物は市販の化粧品には必要不可欠であり、法律に基づいて製作している為安全です。この研究では、少しでも害のある添加物を一切使わずに、より肌に良い化粧品を自分達で作成します。本研究の目的は、添加物を使用せず化粧品を作成し、その作り方を多くの人に共有することです。

### 3. 本論

まず、私たちは身近な物から以下4つの化粧品を実際に作成しました。①②③の化粧品はインターネットで作り方を調べて作成し、④の化粧品は自分達で成分や量を考えて作成しました。

#### ①お米の研ぎ汁化粧水

2回目のお米の研ぎ汁を一晩冷蔵庫で冷やした物

#### ②ゆずの種と日本酒の化粧水

日本酒ワンカップにゆずの種 30g を入れ、とろみがつくまで冷蔵庫で1週間程度冷やした物

#### ③りんご蜂蜜化粧水

密閉容器に皮ごと小さく刻んだりんご(1/4)を入れハチミツで漬け込み、レモンを加え直射日光を避け丸一日寝かす。抽出液 20mlに80mlの精製水を加える。

#### ④唐辛子リッププランパー

唐辛子を輪切りに細かく切り、精製水と混ぜ、とろみをつける為に蜂蜜を加えた物(唐辛子に含まれる「カプサイシン」という辛味成分がリッププランパーのように唇をぷっくりさせると考えたので使用し、蜂蜜は保湿効果があるため唇に潤いを持たせるリッププランパーとしての機能を発揮出来ると考え、使用しました。)



実際に使ってみた感想

- ①保湿効果があまり無い。
- ②保湿効果はあるが、独特な匂いが気になる。
- ③保湿効果はあるが、必要以上にベタベタ感が残る。  
独特な匂いが気になる。
- ④保湿効果があり、使用する前よりも唇の血色が良くなった。だが、プランパーとしての期待していた効果は無かった。（プランパー特有のヒリヒリ感はあったけれど、唇がふっくらしたとはあまり感じなかった。）

上記の化粧品が安全に使用できるのか確かめる為に、化粧品会社様10社に依頼書を送りました。まず、どの会社も共通していた意見は食品を直接肌に塗るとアレルギーを引き起こす可能性があり危険であるということです。ご意見を頂いた化粧品会社様の中の2社の意見を紹介します。

[化粧品会社の方々の見解]

株式会社crecos様

化粧品に使用される原料は、肌に使用することを想定した品質検査が行われています。しかし、食品は肌に使用することを想定した検査は行われていないため、思いもよらない作用を起こすことがあります。食品の中には食べることはできるが、肌に塗ることができないものが存在します。例えば、山芋は食べても問題はありませんが、肌に塗るとかゆみを起こします。このように食べることができるからと言って、必ずしも安全と言うことはありません。

「お米のとぎ汁」高濃度で長時間塗布するとアレルギーを発症する可能性がある。

「レモン汁」高濃度で使用すると酸が肌への刺激となる。塗布した後紫外線に当たるとシミになったり炎症が起こる可能性がある。

「ハチミツ」高濃度で使用するとアレルギーや接触皮膚炎を起こす可能性がある。

「唐辛子」高濃度で使用すると刺激があり腫れや赤みが生じる可能性がある。（それを応用してリッププランパー等はできています。）

株式会社KOSE様

化粧品を個人で作成する場合は、衛生的な環境を保つことで、内容液の腐敗による肌への刺激を防ぐ必要があります。あらかじめ容器や器具を煮沸消毒する、手指をよく洗いアルコール消毒をする、出来たものは蓋をして保管するといった注意点が挙げられます。長期間の保管はおすすめしておりません。

食品や植物が肌に触れるとかゆくなったり、かぶれたりすることが考えられるため直接お肌に塗ることはおすすめしておりません。個人でお試しする場合はパッチテストを推奨いたします。

このように、主に食品で化粧品を作成するという事はアレルギー反応を起こしたり、刺激が強すぎる場合があるということが分かりました。化粧品会社様方のご意見をもとに、④唐辛子リッププランパーを下記のように改良しました。

④唐辛子リッププランパー

唐辛子の量→減 (刺激を和らげるため)

精製水の量→増 (ハチミツの濃度を下げるため)

#### 4. 結論

私達は、市販の化粧品に入っている添加物が体に悪いと考え、少しでも添加物の少ない化粧品を作ることを目的に取り組んでいました。そして、食べられるものならば安全だと考え、果物などの食品を中心とした化粧品を作成しました。自分たちが作成したものが本当に安全かを確認するために、化粧品会社の方々からの見解を頂きました。結果的に食品を肌に塗るのは危険な場合があることなどから完全に安全とはいえないとのことでした。でも作った化粧品を使う前に、腕など目立たないところでパッチテストをして問題がなければ、その化粧品を使うことができることが分かりました。

化粧品を作成する際は衛生面に気を使い、使用する器具や容器を事前に消毒することを必須とする。また、使う材料の特性をよく調べ、使い方や使う量をよく考える。そして出来上がった化粧品を使う前に、腕などでパッチテストを行い安全性を確認する。また株式会社KOSE様からのメッセージで、化学合成した物質＝体に良くないという固定概念を考え直してほしいというご意見をいただきました。どんな物質でも使い方を誤れば危険だけれど、正しく使うことで、その物質のいい機能だけを使うことができるということをご教授していただきました。私たちは、添加物は体に良くないという前提で探究活動に取り組んでいました。しかし、これを機に考え方を改め、今回いただいたご意見を真摯に受け止め、これからの探究活動に活かしていきたいと考えます。

#### 5. 参考文献・出典

<https://ecomaco.hatenablog.com> ①お米の研ぎ汁化粧水

<https://mochiest.com/nihonshu-yuzu-lotion/> ②ゆずと日本酒の化粧水

<http://saezuli.jp> ③りんご蜂蜜化粧水

株式会社crecos様

株式会社KOSE様